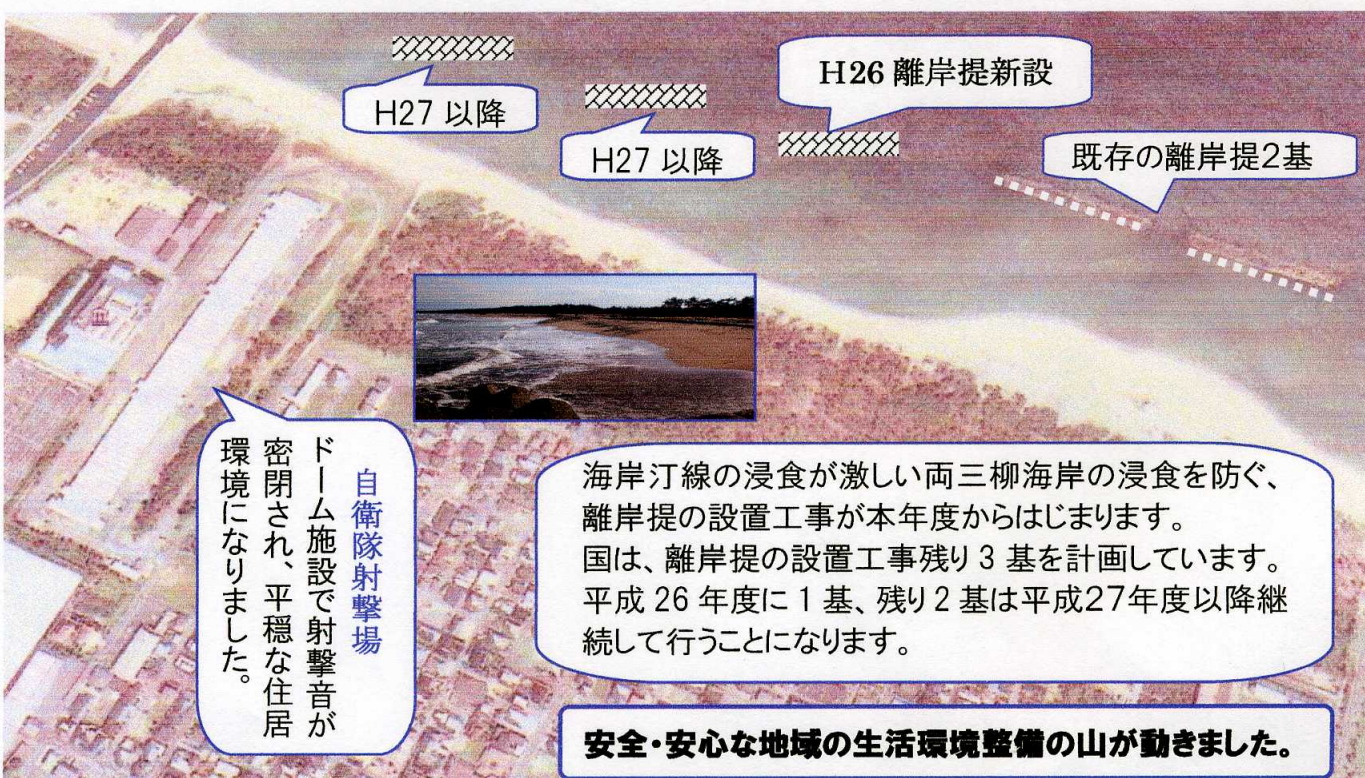


地域社会の安全・安心なまちづくり/海岸の砂浜保全事業 両三柳海岸の浸食対策事業が平成 26 年度からはじまります

・・・浜河崎・三柳北・三柳団地自治会地域の海辺・・・



自衛隊射撃場
ドーム施設で射撃音が
密閉され、平穏な住居
環境になりました。

海岸汀線の浸食が激しい両三柳海岸の浸食を防ぐ、
離岸堤の設置工事が本年度からはじまります。
国は、離岸堤の設置工事残り 3 基を計画しています。
平成 26 年度に 1 基、残り 2 基は平成 27 年度以降継
続して行うことになります。

安全・安心な地域の生活環境整備の山が動きました。

三柳地域に、新たなまちの発展と希望を抱く道路計画が動く

自衛隊道路の拡幅計画決る

県道・東福原樋口線に両側歩道施設
県、本年度に、詳細設計費 3,000 万円計上



(三柳2区～3区付近)

通称、県道自衛隊道路の拡
幅事業が決定しました。
計画は、全線二車線と両側に
歩道を設け、区間はマルイ店舗
交差点から三柳五区西交差点
までの区間を、本年度から向う
五ヶ年間の事業予定です。
県は、三柳三区地内、五区
西交差点の区間の、新たなル
ー変更を検討しています。
この道路計画は、歩行者、自
転車などの通行に安全・安心性
を高めると共に、三柳地域(将
来に)の新たなまちの発展につな
がります。

市道、安倍両三柳線計画

本年度予算は、2億100万円計上
内、用地費1億4500万円

市道安倍両三柳線は、本年度
から用地取得費の予算を組み、
本格的に事業に取り組みます。
総事業費は、米川から国道4
31線まで1317m、22億円を
予定しています。

一期工事は、本年度から五ヶ
年間で県道産業道路(通称)の
間、事業費9億円です。

本年度は、用地費、設計委託
費を予算計上しています。

市長の姿勢に疑念

市長は、一期工事の五ヶ年間に
固執し、全体の事業完成年度を
明確にしています。

この事業は、平成三十一年度の
「合併特例債」期限までに完成さ
せれば、市の負担は4億55億円
程度となり財政的に有利です。

県道東福原樋口線の事業効果
と将来の財政負担を軽減するた
めに、早期完成が求められます。

